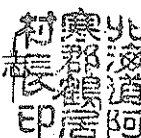




鶴 建 号  
平成19年4月27日

国土交通省道路局長 殿

鶴居村長 日野浦 正志



### 中期的な計画の作成に関する意見の提出について

1. 重点化を進めるうえで特に優先度が高い政策
  - ・ 当村の利点であり魅力でもある広大さは、救急搬送及び物流や観光客の移動の面では弱点であります。道央圏などの経済活動の中心から遠距離であることから、遅れている北海道の高速交通道路ネットワーク化（北海道横断自動車道（本別～釧路）北海道横断自動車道（釧路～根室））が最優先課題と考えます。また、当村で生産された良質な牛乳は重要港湾釧路港から首都圏に供給されており、より競争力を高めるためには時間と距離の短縮を可能とする高規格幹線道路網（地域高規格道路（釧路中標津）を中心とした物流ネットワークの整備が急務であります。また、日常生活を安心して快適に暮らせる地域生活基盤となる道路環境の整備（主要地方道釧路鶴居弟子屈線等）も、当村にとっては無くてはならない重要な施策の一つであります。
2. 効率化を徹底的に進めるうえで重視すべきこと
  - ・ 早期に一定の事業効果が得られるよう徹底したコストの縮減が必要と考えます。
3. その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見
  - ・ 地方道において、今後増大していく既存施設（道路、橋梁等）の維持補修に関する支援制度の拡充が必要と考えます。